

わ

が

街

わ

が

故

郷

北日本精機(株)西芦別工場と芦別市

北日本精機(株)西芦別工場の紹介

〈本社及び西芦別工場〉

(本社所在地)

〒079-1371 北海道芦別市上芦別町26-23

(西芦別工場)

〒075-0161 北海道芦別市西芦別町84-1

URL:<http://www.ezo-brg.co.jp/>



西芦別工場

本社工場及び北日本精機(株)の創業等については、前回(ベアリング第46巻第7号)にて紹介させていただきました。今回もやはり芦別市ですが、西芦別町に新しく西芦別工場(第4工場)を増設しましたので紹介します。

かつて炭鉱の街として栄え、中核をなす三井芦別鉱の事務所がどっしりかまえた緑豊かな盆地で、真っ黒な顔の炭鉱夫、割ぼう着姿の婦人たちが賑やかにおしゃべりしていた姿が思い出されるそんな西芦別町も、閉山後は急激な人口

減と炭鉱依存の「中小企業」が軒並み消えて、まったく廃墟に近い状況が10数年続きました。

このままでは思い出だけの街になってしまうとの危惧を抱いた当社社長小林英一は、我が社の創業の地であり、「炭鉱の街」西芦別町を廃墟にしてはいけないとの思いが日を追うごとに強まり、とうとう昨年春、西芦別町に工場を立ち上げました。約50,000㎡の土地に7,000㎡の建物、また導入設備も25億円で芦別市での4番目の工場です。当工場では現在小径を中心としたボールベアリングを製造するとともに、当社月産2,000万個体制の一翼を担う工場です。地元の人たちも24時間灯りが灯った工場が目の前に出現したことを、とても喜んでくれています。今後は当工場がフル回転し、若者たちの雇用の場として定着し、人口増に繋がりがつての賑やかな町に近づけられるように思っているところです。当工場等については、左記アドレスで確認いただくとともに、機会がありましたら来社くださいませ。

芦別市と西芦別町の紹介

「星の降る里 芦別」も全国区となり、今夏も全日本バレーボールチーム(男子)が「合宿の地」として訪れ、大きな有名男子バレーボール選手が汗を流している姿を目の前で見られ、たくさ

んの応援ツアーの女性たちで賑わっています。

1. キャンドルアート

今年の「キャンドルアート2005」は、広島被爆60年から「世界に届けよう。子供達の平和への願いと思いを」をテーマに、8月6日午後6時30分からカナディアンワールド公園を舞台に繰り広げられました。平成6年からスタートして、いまや芦別市の3大観光イベントの一つとして定着しています。かつての炭鉱のずり山斜面に「子供の夢のある絵」を下絵として採用し、一万本近いろうそくの灯で浮かび上がらせます。そんな幻想的な灯を背に子供たちが歌い踊り、夏の夜を楽しみます。今年も多くの子供の歓声がごだまし、平和の鳩がキャンドルアートとなって飛び立ってくれました。

2. 炭鉱の街

なんと三井芦別鉱は明治40年に地質調査を始めますが、第1次世界大戦下の好況期に開発に乗り出すも、戦争終了とともに中止。しかしながら、昭和12年、日中戦争を機に石炭需要の急増から、西芦別を鉱業用地として14年に西芦別に事務所を開設して以来、石炭を掘り続けてきました。生産量の増加とともにどんどん地下へ掘り進み、またそれに伴ってガス爆発による事故が生じて多くの尊い炭鉱夫の命を奪う結果となってきました。第2次世界大戦、朝鮮戦争と戦争特需による石炭増産の要請は強く、鉱区はどんどん深く、また広がっていきましたが、昭和30年代後半からは「魔法の水」石油が登場し、瞬間に需要減と設備の老朽化に伴って年を経るごとに生産量の減少となり、とうとう昭和50年代道内の炭鉱とともに閉山となり、山の男は消えてしまいました。5万人近い人口で溢れかえった炭鉱の街、西芦別はその後、年老いた夫

婦がひっそりと余生を送る静寂の街となりました。北海道の他炭鉱跡地には、立杭や掘削鉱道などの炭鉱遺産が残る観光客で賑わっていますが、わが「炭鉱の街」西芦別には何もなく、「炭鉱夫の慰霊碑」だけが当時を思い出させてくれるだけです。



炭鉱労働者の慰霊碑

3. 北の京芦別

ようこそ「不思議ワールド」のキャッチフレーズで京都の古寺を模倣したホテル三十三間堂、五重の塔としては世界一の高さで広さのホテル「五重の塔」が聳えるレジャーランド「北の京芦別」が多くのお客さんで賑わっています。2,000人も収容できるお祭り広場や、高さ88メートルの北海道大観音、また大観音の体内は参詣ができます。道内各地からの老若男女の観光客で賑わっています。

まだまだたくさんの観光スポットがあります。わが「故郷芦別」は、次代の若者と芦別を創り上げてくれた年配がふれ合う場を大切にしながら、緑豊かな大地をより「彩り鮮やかな街」への夢を追いかけている活気溢れる街です。ぜひ、一度キラキラ星を見に来てください。

(北日本精機(株) 総務部長 魚崎 賢三)